

Concert Series

珠玉のリサイタル&室内楽



©Ayumi Kakamu

徳永二男、堤剛、練木繁夫による 珠玉のピアノトリオ・コンサート Vol.5

日本のクラシック音楽界を長年牽引し続ける、徳永二男、堤剛、練木繁夫による究極のピアノトリオ。完売必至の人気公演、第5弾はベートーヴェン、メンデルスゾーン、ショスタコーヴィチをお届けします。ベテランならではの息の合ったアンサンブル、極上の音色を、響き豊かなヤマハホールでご堪能ください。

徳永二男(バイオリン)、堤 剛(チェロ)、練木繁夫(ピアノ)

L.v. ベートーヴェン/ピアノ三重奏曲 第1番 変ホ長調 Op.1-1

F.メンデルスゾーン/ピアノ三重奏曲 第2番 ハ短調 Op.66

D.ショスタコーヴィチ/ピアノ三重奏曲 第2番 ホ短調 Op.67

2019/2/23(土) 14:00開演 (13:30開場) ヤマハホール 〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

2018/3/3(土) 前売開始

入場料(全席指定) 6,000円

チケット取扱い

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:108-522] <http://pia.jp/t/>

ヤマハ銀座ビルインフォメーションカウンター(ヤマハ銀座ビル1階)

主催/ヤマハ株式会社 <http://www.yamahaginza.com/hall/>

お問合せ:ヤマハ銀座ビルインフォメーション 03-3572-3171 (11:00~19:30/第2火曜定休) ※お電話でのチケットのご予約は承っておりません。

※都合により、出演者・曲目が変更になる場合がございます。予めご了承下さい。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※チケット料金には消費税が含まれております。

 YAMAHA

感動を・ともに・創る

徳永二男、堤剛、練木繁夫による 珠玉のピアノトリオ・コンサート Vol.5



©Hikaru Hoshi

徳永二男 Tsugio Tokunaga (バイオリン)

人気、実力ともに日本を代表する演奏家。1968年、文化庁在外派遣研修生としてベルリンへ留学。長年、NHK交響楽団のソロ・コンサートマスターを務め、在籍時には、ケルンでの現代音楽祭、ベルリンの日独センター柿落とし公演、ニューヨークのカーネギーホールでの室内楽コンサートに出演して絶賛を博した。94年N響退団以降、ソロや室内楽で目覚ましい活躍を続けており、モントリオール響やイギリス室内管等とも共演。96年からは宮崎国際音楽祭の総合プロデューサーを経て2011年からは音楽監督を務めている。現在も、全国で数多くの演奏会に出演する傍ら、教育者としても優秀な演奏家を輩出している。15年は、ティボール・ヴァルガ・シオン国際ヴァイオリンコンクールの審査員を務めた。16年には、楽壇生活50周年を迎え、多くの記念公演を行った。

近年は指揮活動もスタートさせており、18年には、ギドン・クレーメルをソリストに迎え、クレメラータ・バルチカと広響の合同オーケストラを指揮する。CDは、ブラームスのヴァイオリン・ソナタ全集、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全集や、バガニーニのカプリース等がリリースされている。最新CDは「Tango」(オクタヴィア・レコード)である。

2016年度文化庁長官表彰を受ける。桐朋学園大学特任教授。



©鍋島徳森

堤剛 Tsuyoshi Tsutsumi (チェロ)

名実ともに日本を代表するチェリスト。桐朋学園において齋藤秀雄に師事し、1956年に文化放送賞、翌57年に第26回日本音楽コンクール第1位及び特賞を受賞。60年にはN響海外演奏旅行にソリストとして同行して欧米各地で協演し大絶賛された。61年アメリカ・インディアナ大学に留学、ヤーノシュ・シュタルケルに師事。同年ミュンヘン国際コンクール第2位、カザルス国際コンクール第1位入賞を果たし、現在に至るまで、日本、北米、ヨーロッパ各地、オーストラリア、中南米等世界各地で定期的に招かれ、オーケストラとの協演、リサイタルを行っている。これまでに、92年度日本芸術院賞をはじめ、73年ウジェーヌ・イザイ・メダル、74年芸術祭放送大賞、98年中島健蔵音楽賞、2009年秋の紫綬褒章、17年毎日音楽賞を受賞。13年、文化功労者に選出。数多くのCDをリリースしており、近年では17年5月にピアニスト萩原麻未との「フランク & R. シュトラウス：ソナタ」がリリースされ、絶賛を浴びている。01年より霧島国際音楽祭音楽監督。88年より06年までインディアナ大学の教授を務め、04年より13年まで桐朋学園大学学長を務めた。07年9月サントリーホール館長に就任。日本芸術院会員。



©大窪道治

練木繁夫 Shigeo Neriki (ピアノ)

1976年ツソンのバイエニアル・ピアノ・コンクールと79年ピッツバーグのスリー・リヴァーズ・ピアノ・コンクールで1位に輝く演奏を機に、ボストン響、シカゴ響、デンバー響、ピッツバーグ響、ミネアポリス響、ワシントン・ナショナル響等と共演の機会に恵まれる。アメリカ国外でもメキシコ国立響、フランス放送管、そしてN響を含む日本の主要なオーケストラと共演。また、76年より、チェロの巨匠ヤーノシュ・シュタルケルとともに世界各地を公演し、絶賛を浴びる。2009年10月、紀尾井ホールでの「デビュー30周年記念リサイタル」は、各方面から高い評価を得た。室内楽奏者としてもヨーロッパ、アジア、北米のコンサートやフェスティバルに数多く出演。スイスのFestival der Zukunftの室内楽シリーズと霧島国際音楽祭に毎年出演している。93年第24回サントリー音楽賞を受賞。90年シュタルケルと収録したD. ボッパラーの作品のCDが、グラミー賞のソリスト部門にノミネートされる。97年にはオール・シューマン・プログラムの「パピヨン」が、文化庁芸術祭賞作品賞を受賞。03年秋には著書「Aをください」(春秋社)を出版。81年～15年までインディアナ州立大学で教鞭をとった。現在、桐朋学園大学教授、国立音楽大学招聘教授、相愛学園大学客員教授、エリザベート音楽大学非常勤講師、霧島国際音楽祭企画委員。リサイタルのみならず、室内楽、オーケストラ共演と幅広く活躍中。

ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-9-14 03-3572-3139(10:00～18:00/ 平日のみ)

●交通のご案内

東京メトロ銀座線/丸ノ内線/日比谷線「銀座」駅A3出口より徒歩4分
都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分
JR線「新橋」駅より徒歩7分

ヤマハホール公演情報メールマガジン配信中! (不定期)

ご登録はヤマハホールHP又は、QRコードよりお願いいたします。
http://www.yamahaginza.com/hall/



ヤマハホール公式 Facebookページ
https://www.facebook.com/yamahahall



Like 「いいね!」ボタンの
クリックをお願いします。

